

(仮称)相模原市行財政構造
改革プランの策定等について

相模原市の財政構造

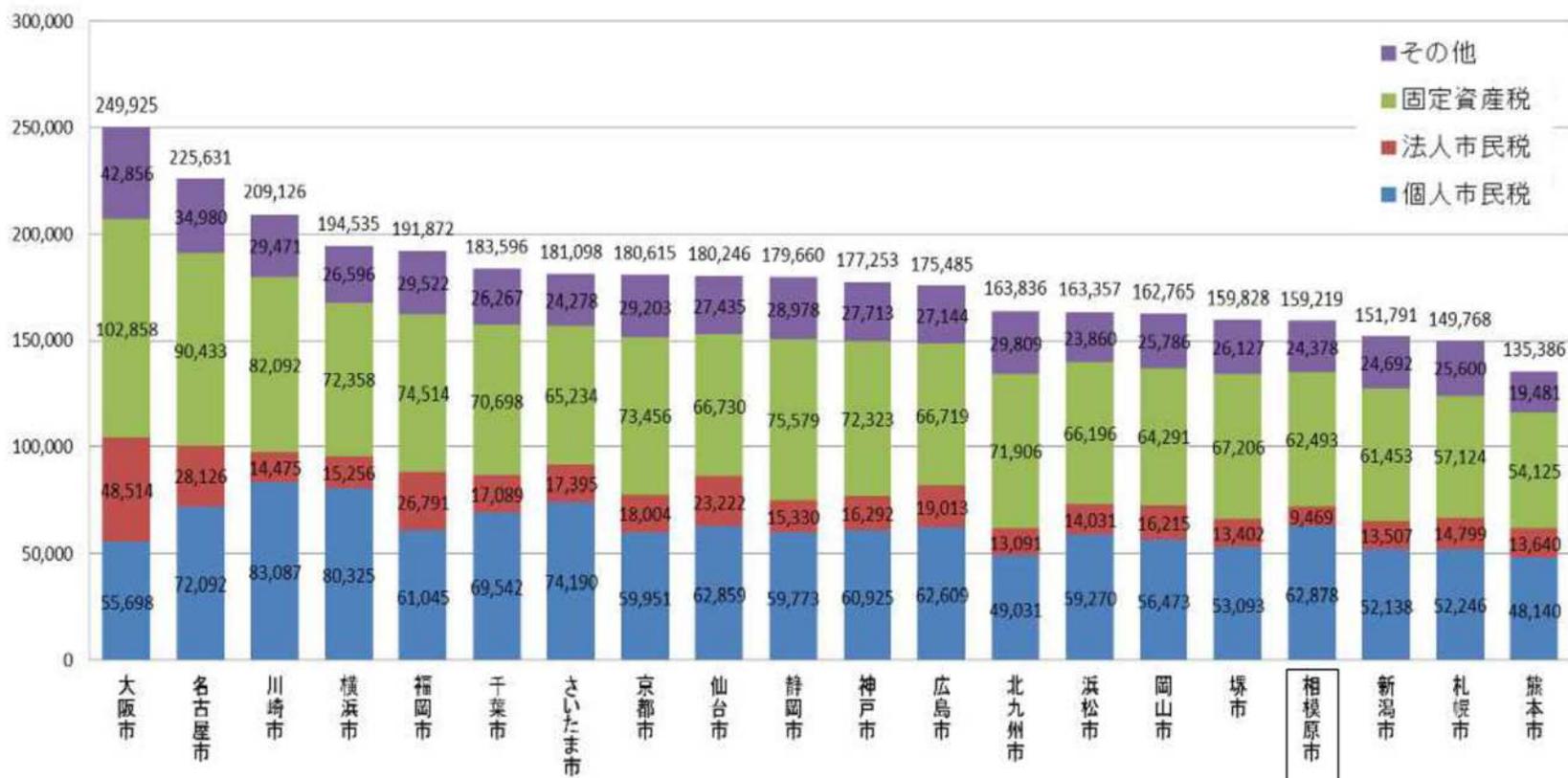
本市の市民一人当たり市税収入額 = 15.0万円
(指定都市の中で17位)

1位 = 大阪(25.0万円)

2位 = 名古屋市(22.6万円)

3位 = 川崎市(20.9万円)

最下位 = 熊本市(13.5万円)



長期財政収支

今後 8年間の長期財政収支の仮試算を実施(令和元年9月末時点)したところ、

毎年度、多額の歳出超過が発生し、

8年間の累計で約768億円に達する見込みとなりました。

推計収支(億円)

令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	合計
60	76	88	122	75	100	113	134	768

行財政構造改革プランの必要性

財政状況や長期財政収支の動向、
今後の人口動態等を踏まえると、
これまでと同様の行財政運営を続けた場合、
持続可能な都市経営はおろか、

**いずれは真に必要な行政サービスの提供すら困難となる
ことが見込まれます。**

よって、本市の歳入規模に応じ、
行財政運営の構造を抜本的に改革する
必要があること、及びこの取組の
必要性を多くの皆さんに理解、
協力していただく必要があることから、
(仮称)行財政構造改革プランを策定します。

